

神奈川県くらし安全防災局 所管事業 「子ども向け傷害予防講座」

講座を開催していただける

保育園・幼稚園を募集しています！



▶▶ 子ども服のひもの危険性 高視認性安全服を 普及・啓発 ◀◀

一般財団法人 ニッセンケン品質評価センター(駒田展大理事長)は、公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(通称:NACS)と連携し、神奈川県 [子ども向け傷害予防講座] の実施に取り組んでいます。園児の皆さんに衣類の安全性等を啓発するための事業です。当財団として昨年度初めての取組みでしたが、各園からご好評をいただくとともに、行政機関からも活動内容への高い評価をいただき、2019 年度も引き続き公的事業として実施することとなりました。

現在、今年度の講座を開催していただける保育園・幼稚園を募集しております。ご希望の園、または、お子様が通っている園に本講座をご推薦いただけるようでしたら、ぜひご連絡ください。



▽▽▽ 神奈川県「子ども向け傷害予防講座」実施園募集要項 ▽▽▽



保育園・幼稚園の園児の皆さん(保護者同席も可能)を対象に、「子ども服に附属するひもの危険性」、「高視認性安全服着用による交通事故予防」等についてお伝えする講座です。子どもたちに楽しく、洋服のこことを知ってもらい・考えてもらい、そして、事故に遭わないための知識を身に付けていただきます。

- ①対象 神奈川県内の保育園・幼稚園に限ります
- ②講座開催時期 2019年8月～12月
- ③内容 ひもの危険性、高視認性安全服を紹介します。  
「紙芝居」「クイズ」「ワークショップ」「光る服体験」  
などなど楽しみながら知識を習得していただきます。
- ④講座の時間 30分～45分
- ⑤1回当たり人数 20名～30名ほど
- ⑥お申込み 随時、受け付けております。詳細は下記までお問合せください。



写真は昨年度の講座の様子です

NACS 標準化を考える会 代表:田近 秀子(たちか ひでこ) E-mail:k-hyojyunaka@nacs-east.jp

※次ページに NACS 標準化を考える会からのご案内を掲載しています

日本政府の SDGs 推進本部は、国際目標No.16  
【平和と公正をすべての人に】に対し、  
「子どもの不慮の事故を防止」を課題として  
取り組んでいます。



【ご参考】

2019年5月

(公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (NACS)

標準化を考える会

## 子ども向け講座のご案内

この度、NACS 標準化を考える会では、昨年に引き続き、神奈川県くらし安全防災局 くらし安全部消費生活課より、幼稚園・保育園で実施する「子ども向け傷害予防講座」の依頼を受けました。

子ども自身が身に付ける子ども服等について、子ども服に付いているヒモやフードの危険性について実物を見せながら説明し、また、交通事故等から子どもを守るために、目立つ色や反射材を使用した安全子ども服を紹介し、光をあてて光る様子などを見る、体験的な講座を考えております。

つきましては、実施させて頂ける幼稚園・保育園(公立・私立を問わず)を5園ほど募集しております。一講座30~45分程度で(日時・時間はご要望に合わせて)、子どもが対象ですが、保護者が同席しても構いません。無料でございます。

実施できます場合は、詳細について、出向いてご説明いたします。ご不明な点がございましたら、下記までご遠慮なくお問合せ下さいませ。

お忙しい中恐縮ですが、ご検討をどうぞよろしくお願い申し上げます。

<お問合せ先>NACS 標準化を考える会 田近 秀子(たちか ひでこ)

E-mail: [k-hyojyunka@nacs-east.jp](mailto:k-hyojyunka@nacs-east.jp)

標準化を考える会 HP <http://nacs-east.jp/kenkyukai/hyoujyunka.htm>